

研究課題名:後腹膜奇形腫に対する腹腔鏡下切除術の治療成績に関する情報公開

1. 研究の対象

2013年1月～2020年12月31日までに当院にて後腹膜奇形腫に対して腹腔鏡下切除術を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

目的：奇形腫に対する治療は外科的切除が重要です。後腹膜奇形腫は時に巨大となり、一般に開腹手術が選択されることが多いのですが、当院ではこれらの症例に対しても2013年より腹腔鏡手術を積極的に行っております。今回、巨大な後腹膜奇形腫に対して腹腔鏡手術を行った症例を後方視的に調べ、手術成績および再発について検討します。

方法：2013年1月1日から2020年12月31日までに当院小児外科で後腹膜奇形腫に対する腹腔鏡下切除術を受けた患者さんの術後経過および転帰について、診療情報より後方視的に検討します。

研究期間：実施承認日～2022年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、手術情報、病理診断、術後経過、合併症、転帰 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 名古屋大学大学院医学系研究科小児外科

電話 052-744-2959

名古屋大学大学院医学系研究科小児外科 田井中貴久 (研究責任者)